

# 宮城県石巻地域被災者支援活動について

平成25年11月15, 16日  
日本看護協会学術集会地域看護  
東部保健福祉事務所 高橋みね

# 1 東日本大震災の概要

## 1 地震の概況等

- (1)地震名 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震  
(2)発生日時 平成23年3月11日(金)14時46分  
(3)発生場所 三陸沖(北緯38.1度, 東経142.5度) ※牡鹿半島の東約130km  
(4)震源の深さ 24km  
(5)規模 マグニチュード9.0  
(6)最大震度 震度7(栗原市)  
(7)地盤沈下 海拔0m以下の面積56km<sup>2</sup>(震災後増加割合3.4倍)  
大潮の満潮位以下の面積129km<sup>2</sup>(震災後増加割合1.9倍)  
過去最高潮位以下の面積216km<sup>2</sup>(震災後増加割合1.4倍)  
(8)津波 津波の高さ:  
7.2m(仙台港)(平成23年4月5日気象庁発表)  
8.6m以上(石巻市鮎川)(平成23年6月3日気象庁発表)  
※参考:津波最大遡上高(宮城県土木部津波の痕跡調査結果)  
南三陸町志津川 20.2m 女川町 34.7m  
南三陸町歌津 26.1m

## 2 被害の状況等 [平成25年8月31日現在, (3)被害額の概要は平成25年6月10日現在]

- (1) 人的被害(継続調査中)
- |             |         |       |        |
|-------------|---------|-------|--------|
| 死者(関連死を含む。) | 10,452人 | 行方不明者 | 1,297人 |
| 重傷          | 504人    | 軽傷    | 3,612人 |
- (2) 住家・非住家被害(継続調査中)
- |      |          |       |          |
|------|----------|-------|----------|
| 全壊   | 82,892棟  | 半壊    | 155,097棟 |
| 一部損壊 | 222,797棟 | 非住家被害 | 28,744棟  |
| 床下浸水 | 7,796棟   |       |          |
- (3)被害額の概要(継続調査中) 9兆1,458億円



# 4-3-① 復興に向けた主な取組状況 (保健・医療・福祉関連)

○被災者の健康を守ることを最優先で考え、地域特性や再建後の地域社会の姿を想定し、地域における保健・医療・福祉の提供体制を回復・充実させる。

項目	(復旧済み施設数) ／(被災施設数)	復旧率
<b>医療施設(病院・有床診療所)</b> 被災施設: 110施設 (参考) 震災前施設総数: 336施設	97.3% 50% 100% 今後の復旧見込み H26以降 3施設	<b>約97%</b> 再開した施設数: 107施設 (H25/7末現在)
<b>高齢者福祉施設(入所施設)</b> 被災施設: 198施設 (参考) 震災前施設総数: 463施設	96.0% 50% 100% 今後の復旧見込み H25 4施設/H26以降 4施設	<b>約96%</b> 再開した施設数: 190施設 (H25/7末現在)
<b>障害者福祉施設</b> 被災施設: 138施設 (参考) 震災前施設総数: 670施設	98.6% 50% 100% 今後の復旧見込み H26以降 2施設	<b>約99%</b> 再開した施設数: 136施設 (H25/7末現在)

※被災施設数は、災害復旧補助金等の活用があった施設数  
 ※再開施設数は、代替施設での再開も含む。  
 ※未再開施設を利用していた方に対しては、他施設等においてサービス提供を行っている。

項目	(復旧済み施設数) ／(被災施設数)	復旧率
<b>保育所(へき地保育所含む)</b> 被災施設: 135施設 (参考) 震災前施設総数: 374施設	92.6% 50% 100% 今後の復旧見込み H25 2施設/H26以降 8施設	<b>約93%</b> 再開した施設数: 125施設 (H25/7末現在)

※被災施設数は、災害復旧補助金等の活用があった施設数  
 ※再開施設数は、代替施設での再開も含む。  
 ※未再開施設を利用していた方に対しては、他施設等においてサービス提供を行っている。

### 【参考】

#### 仮設診療所の設置、診療開始状況

- ・医科 石巻市: 雄勝地区(H23/10/5開始)、寄磯地区(H23/11/1開始)、急患センター(H23/12/1開始)、南境地区(H24/5/31開始)  
 南三陸町: 公立南三陸診療所建替え(H24/3/27開始)
- ・歯科 南三陸町: 志津川地区(H23/10/18開始)、歌津地区(H23/10/20開始)  
 女川町(H23/11/1開始)、気仙沼市(H24/2/1開始)、山元町(H24/2/14開始、H25/3/31閉鎖)、石巻市: 雄勝地区(H24/6/4開始)
- ・薬局 南三陸町(H23/8/1開始)、女川町(H23/11/1開始)



石巻市立雄勝診療所・雄勝歯科診療所

# 4-3-② 復興に向けた主な取組状況 (保健・医療・福祉関連)

## ＜被災者の健康支援の取組＞

### サポートセンター

仮設住宅の見守りや生活・健康相談などを行う「仮設住宅サポートセンター」を沿岸13市町61箇所に開設。(平成25年7月31日現在)



支援員を対象とした研修会の様子(平成25年3月 亶理町)

### 仮設住宅等入居者の健康調査

仮設住宅等入居者の健康状態を把握し、必要に応じて保健師等による保健指導を実施。

- ・民間賃貸住宅入居者への健康調査を実施。(平成24年1月～3月, 平成24年12月～平成25年3月)
- ・プレハブ仮設住宅入居者への健康調査を実施。(平成24年9月～12月, 平成25年9月～11月)

### 生活不活発病対策

仮設住宅生活による生活不活発病や障害の予防等のため、日常生活での注意点啓発や、リハビリテーション専門職の訪問指導を実施。

### 「まちの保健室」

「まちの保健室」で保健師・看護師等による健康相談・健康チェック等を実施。(平成24年9月から毎月実施)

## ＜市町村の取組＞

### 生活不活発病予防検診 ～ゆいっこプロジェクト～

石巻市では、生活不活発病のリスクがある方の早期発見及び予防活動を目的とした「ゆいっこプロジェクト」として、深部静脈血栓エコー検査、体力測定や体操などを関係機関と協力して実施している。



生活不活発病予防検診での体操の様子(平成25年5月 石巻市)

## ＜子ども・子育て支援の取組＞

### 子どもの心のケア等

児童相談所、子ども総合センターで構成する「子どもの心のケアチーム」を組織し、巡回相談や医療的ケアに対応。(医療チーム等活動状況: 延べ443日, 669箇所(平成23年3月～平成25年6月))

子どもの遊び場の提供や一時預かりの補完事業を行うNPO等の団体の支援のための補助事業を実施。

仮設住宅サポートセンターを中心に活動する子育て支援団体の育成のためのセミナー、ワークショップやネットワークづくりのための連絡会議を開催。

スクールカウンセラー派遣や他県からの支援等により児童生徒の心のケアを実施。

## ＜県民の心のケアの取組＞

### 「みやぎ心のケアセンター」

心のケア拠点としての「みやぎ心のケアセンター」を平成23年12月に開設。平成24年4月には石巻市と気仙沼市に「地域センター」を設置し、被災者を対象とした訪問支援や相談会の開催、支援者の研修会など、心のケアに関する支援体制を整備。(相談支援5,717件 電話相談2,233件(平成24年4月～平成25年6月))



震災こころのケア交流会みやぎ(県内の心のケア関係団体の交流会)(平成24年11月 仙台市)

## ＜障害者支援の取組＞

### みやぎ被災聴覚障害者情報支援センター (愛称:みみサボみやぎ)

被災した聴覚障害者の生活再建に向けた、相談支援や情報発信を実施。

(相談件数1,122件(平成24年1月～平成25年7月))



民生委員等を対象とした「出前講座」の様子(平成24年9月 岩沼市)



# 宮城県東部保健福祉事務所 (宮城県石巻保健所)の場所



石巻保健所  
(石巻合同庁舎内)

石巻湾の海岸から約3km,  
北上川から約700m  
内陸に入った場所



2011年3月



石巻市日和山公園から  
みた景色

2013年3月





水没した石巻合同庁舎での  
災害時保健活動  
避難住民400人と  
県職員200人が孤立

防災用携帯電話  
使用不可

公用車・自家用車  
水没

保健所棟1階  
水没

パイプ椅子で休む  
避難住民



保健所棟(震災直後)の状況  
キャビネット転倒、書類等散乱



自家発電機 水没

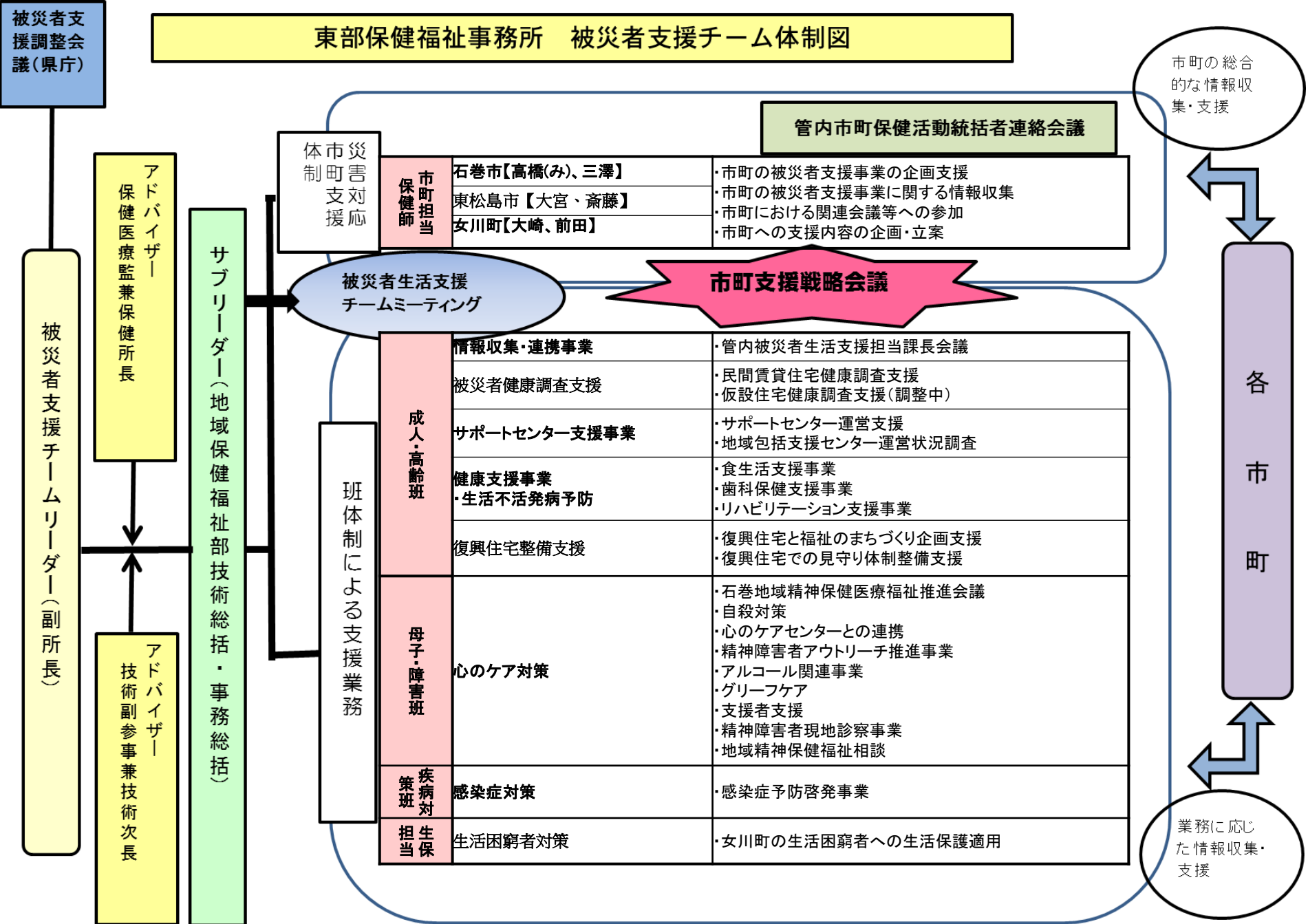


# 宮城県東部保健福祉事務所保健活動の経過

活動時期	保健活動	東部保健福祉事務所
第1ステージ (緊急対応期) 平成23年3月11日から 3月17日	水没した石巻合同庁舎での災害時保健活動 避難住民400人と 県職員200人が孤立	① 庁舎の被災状況 ② 避難者への対応 ③ 庁舎からの脱出
第2ステージ (緊急対応期 ～避難所対応期) 平成23年3月18日から 4月30日	市町村保健活動支援の開始 管内2市1町に保健師1名、事務職1名派遣	市町村支援の開始と 事務所機能の再開 ① 執務環境の確保 ② 保健所機能立て直し ③ 市町村支援の開始
第3ステージ (避難所対応期) 平成23年5月1日から 6月30日	市町村支援の継続 石巻市、女川町に担当保健師を複数配置し常駐による支援を継続	① 市町村支援の継続
第4ステージ (仮設住宅移行期 ～生活再建期) 平成23年7月1日から	市町村支援の継続 保健師常駐体制から、業務分担による支援体制	市町村支援の継続 通常業務の再開
平成24年8月1日から (生活再建期)	市町支援の継続 市町担当窓口を設定した支援体制へ	



# 東部保健福祉事務所 被災者支援チーム体制図



石巻市健康増進計画基本理念「一人一人の健康づくりをみんなで支えるまちづくり」

復興基本計画施策大綱2「市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す」

【被災者の健康支援事業】仮設住宅入居者対象

①入居者自身がセルフケアできることを支援する

②地域にあるサービス・資源を活用し健康的な生活が送れるよう支援する

### 被災者の健康支援事業

被災者の健康調査  
(健康状態の把握)

健康相談会

家庭訪問

【保健コーディネーター】

- \*保健医療に関する相談 (訪問支援員等)
- \*関係機関との連絡・調整
- \*仮設住宅入居者の訪問 (フォロー、確認)
- \*健康相談会
- \*エリア会議出席
- \*ケア会議出席
- \*保健コーディネーター情報交換会

### 生活習慣病重症化予防事業

定期的な健康相談会

・生活習慣病重症化する危険性が高い (高血圧・糖尿病)  
(対策)  
●生活習慣病重症化予防  
●特定健診受診率向上

特定健診等の受診勧奨

保健指導

### 心のケア事業

・独居アルコール男性の問題  
・災害後メンタルヘルスの問題 (対策)  
●心の安定できる支援  
●気軽に相談できる体制  
●自殺対策

傾聴カフェ  
(傾聴ボランティア育成)

メンタル講演会

心の相談会

家庭訪問

からころステーション  
みやぎ心のケアセンター

### 栄養・食生活支援事業 口腔のケア対策

栄養相談会  
(講話・調理実習・相談)

健康推進課  
栄養士

お口の健康相談会  
(歯科医師・歯科衛生士)

健康推進課  
歯科衛生士

- (栄養対策)  
●生活習慣病予防 (高血圧・糖尿病)  
(歯科保健対策)  
●歯周病予防対策  
●口腔機能低下予防

歯と口腔セミナー  
(歯科医師)

健康教室

糖尿病予防セミナー

実施主体：健康部健康推進課  
各総合支所保健福祉課  
保健師  
★全体的なコーディネート  
(保健事業・ケアフォロー・ミーティング)

### 生活不活発病予防事業

ゆいっこプロジェクト  
(石巻赤十字病院)  
ゆいっこプロジェクトチーム

リハビリテーション支援事業  
(理学療法士・作業療法士等)

- ・孤立している高齢者が多い  
・要介護者が増えている (対策)  
●生活不活発病予防  
●高齢者の地域交流の場の確保

高齢者対象の介護予防教室

地域包括支援センター  
(65歳以上の高齢者の相談)

定期的な運動教室

ダンベルリーダー  
わくわく元気ネット

運動普及リーダー育成事業  
筑波大支援  
スクエアステップ事業

遊びリテーション事業  
(高齢者の交流の場)

社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター  
エリア主任・訪問支援員

- ★コミュニティ形成への支援 ★孤立予防
- ・集会所の開放 (サロン)
  - ・健康相談会や健康教室への呼びかけ
  - ・独居世帯等見守りが必要な世帯の定期的な声かけ
  - ・入居者からの各種相談を担当スタッフへ繋げる (健康面、経済面、施設面、その他)

サロン・  
交流の場  
お茶のみ会

生活再建支援課

東松島市『地域支え合い体制づくり事業（サポートセンター）』の組織機能図

東松島市

宮城県

委託

宮城県社会福祉士会  
(宮城県サポートセンタ支援事務所)

協力・研修

◎地元ボランティア  
(東松島市・近隣)  
コミュニティづくり  
日常的見守り  
◎民生委員・児童委員

協力

繋ぎ

対応

■支援団体  
ボランティア団体  
(東松島復興協議会)  
■協力団体  
(専門職団体)  
社会福祉士会・弁護士会  
ケアマネジャー協会  
法テラス東松島  
CLC  
県社会福祉協議会  
■その他

仮設住宅自治会組織

- 矢本東サポセンエリア
    - ・単独自治会組織 2地域
    - ・地域行政区の班 5地域
  - 矢本西サポセンエリア
    - ・単独自治会組織 3地域
    - ・地域行政区の班 1地域
  - 鳴瀬サポセンエリア
    - ・単独自治会組織 2地域
    - ・地域行政区の班 5地域
- \*宮戸地区は従来の行政区が対応

まちづくり整備協議会等

移転先のまちづくりを協議する組織が5つの地区で設立

- 東矢本駅北地区まちづくり整備協議会
- 野蒜地区復興協議会
- 矢本西地区まちづくり整備協議会
- 牛網地区まちづくり整備協議会
- 宮戸地区まちづくり整備協議会

東松島市中央被災者サポートセンター

東松島市/センター長(副市長)・副センター長・市役所職員(仮設住宅班・メンテナンス)  
東松島市社協/生活復興支援センター所長・副所長(統括責任者)・事務職員1名  
CSW1名・BC1名・プロジェクトスタッフ名・看護職員1名  
業務員2名・生活復興支援員1名・生活福祉資金相談員2名

地域包括支援センター 7名 いきいきサロン 6名

一部委託

東松島市  
社会福祉協議会  
生活復興支援センター  
地域包括支援センター

担当職員の派遣

ボランティア・市民活動センター  
(社協地域福祉課)

情報の共有

見守り情報システム  
(支援情報の一元化)

東松島市役所

- 保健福祉部
  - △福祉課
    - \*福祉総務班
    - \*障害福祉班
    - \*生活保護班
    - \*子育て支援班
    - \*高齢介護班
  - △健康推進課
    - \*健康推進班
    - \*健康指導班
- 移転対策部
  - △生活再建支援課
  - △震災復旧対策室
  - △用地対策課
- 復興政策部
  - △復興政策課
    - \*情報化推進班
  - △市民協働課
    - \*協働推進班
    - \*復興地域支援班
    - \*仮設住宅管理班
- 総務部
  - △総務課
    - \*秘書広報班
  - △防災交通課
- 市民生活部
  - △市民課
    - \*窓口サービス班
- 教育委員会
  - △生涯学習課
    - \*社会教育班
    - \*スポーツ振興班
    - \*東松島市図書館 他

担当職員の派遣・配置

支援指導

支援指導

支援指導

矢本東被災者サポートセンター

(東松島市社協/生活復興支援センター)  
地区所長1名・事務職員1名  
生活支援相談員2名  
訪問支援員8名

矢本西被災者サポートセンター

(東松島市社協/生活復興支援センター)  
地区所長1名・事務職員1名  
生活支援相談員2名  
訪問支援員8名

鳴瀬被災者サポートセンター

(東松島市社協/生活復興支援センター)  
地区所長1名・事務職員1名  
生活支援相談員2名  
訪問支援員8名

ニーズの取り込み：戸別訪問(相談内容:健康面・精神面・生活面・住宅面)、地域訪問(座談会・懇談会・サロン等) → 訪問記録(データベース化)

支援活動  
個別に活動中

個別支援  
地域支援

戸別定期訪問(ニーズ調査)・個別相談・要支援/介護者の見回り・非常時の連絡方法の確保他  
各種相談会(健康・就労・金融等)・仮設住宅設備等相談・自治会運営のサポート・ミニコミ紙の編集発行他  
お茶会・交流サロン・健康教室・趣味のサークル/教室・図書コーナー・子供を対象としたサロン他  
ラジオ体操・コンピューター麻雀教室・ノルディックウォーキング教室等の開催支援他

仮設住宅建設戸数

地区名	戸数	集会所	備考
矢本運動公園 西	209	有	○
矢本運動公園 東	162	有	○
矢本運動公園 北	22	談話室	○
小計	393		
上区ふれあい公園	22	談話室	○
下区公園	16	談話室	○
赤井小学校第2グラウンド	20	談話室	○
赤井中央公園	29	無	○
暖の内南(宮城鍾造敷地)	32	談話室	○
寺前地区(障害者用)	10	-	○ 障
合計	522		

仮設住宅建設戸数

地区名	戸数	集会所	備考
グリーンタウン①	277	有	○
グリーンタウン②	243	有	○
グリーンタウン③	57	有	○
小計	577		
鷹来の森	70	有	○
矢本三間堀	9	談話室	○
合計	656		

仮設住宅建設戸数

地区名	戸数	集会所	備考
ひびき①	89	有	○
ひびき②	44	有	○
ひびき③	15	談話室	○
ひびき④	21	談話室	○
ひびき第1公園	8	談話室	○
ひびき第2公園	26	談話室	○
小計	203		
内ひびき	31	談話室	○
根古	47	談話室	○
小野駅前ふれあい公園	20	談話室	○
小野中央ミニ公園	11	談話室	○
小野風の子公園	21	談話室	○
駅前2丁目地区①(高齢者用)	16	-	○ 高
小野駅前2丁目	80	有	○
上北谷地	55	談話室	○
宮戸・月浜	34	談話室	○
宮戸・室浜	28	無	○
宮戸・宮戸小学校	29	無	○
合計	575		

総計 1753

見なし仮設住宅入居者支援活動

市内のみなし仮設住宅(民賃等)に入居している世帯(約1100世帯)をサポートセンターの訪問支援員が定期的に訪問し、生活上の要望・相談への対応や各種情報の提供などを行う。  
(2013年5月から実施 予定)

- みなし仮設
- みなし仮設
- みなし仮設
- みなし仮設
- みなし仮設

各地区の自治協議会組織(震災前)

- ①矢本東地区 矢本ひがしネットワークコミュニティ
- ②矢本西地区 矢本西コミュニティ協議会
- ③大曲地区 大曲まちづくり協議会
- ④赤井地区 赤井地区自治協議会
- ⑤大塩地区 大塩コミュニティ協議会
- ⑥小野地区 小野地域まちづくり協議会
- ⑦野蒜地区 野蒜まちづくり協議会
- ⑧宮戸地区 宮戸コミュニティ推進協議会

警察署

消防署

学校・保育所



# 女川町こころとからだとくらしの相談センター

地域のつながりの再構築も目指した包括的な相談支援チーム

## 〈ディレクターの役割〉

- ①各8ブロックの活動把握とコーディネート
- ②関係部署との調整
- ③人材育成(研修企画運営)
- ④全戸訪問等コーディネート
- ⑤支援情報システムの構築
- ⑥各地区支援員等課題検討会議運営
- ⑦出張診療相談企画
- ⑧心のケアスタッフ育成
- ⑨聴き上手ボランティアの育成

女川町復興支援センター

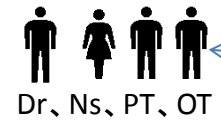
ディレクター  
(チーム内コーディネート)



マネージャー(事務職員)  
契約事務  
支援情報システム管理  
会議庶務



女川町地域医療センター支援チーム



地区担当制により、ここから専門員・くらしの相談員を配置する



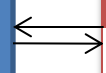
各担当地区 区長・保健  
推進員  
民生児童委員  
食生活改善推進委員  
聴き上手ボランティア  
健康づくりリーダー

との連携

## 〈ここから専門員・くらしの相談員の役割〉

- ①担当地区健康相談(こころとからだとくらし)
- ②家庭訪問活動
- ③仮設集会所等でのお茶っこ会レクリエーション等の集団活動
- ④介護予防事業とのタイアップ
- ⑤年2回全戸訪問
- ⑥くらしと健康の情報提供

女川町地域医療センター



- 石巻市医師会
- 石巻保健所
- 女川町社協
- 県精神保健センター
- 社会福祉施設
- 宮城県サポートセンター
- みやぎ心のケアセンター

女川町健康づくり推進協議会

(女川町こころとからだとくらしのネットワーク会議)

※1 町内を8エリアに分け、それぞれのエリアにここから専門員を置く

※2「ここから専門員」活動については委託とする(ここから専門員は保健師、看護師、PSW、その他)